

失業認定申告書の書き方

ページの最後に失業認定申告書の記入後の例もありますので、そちらも参考にしてください。

黒のボールペンでご記入ください。

シャープペンシルやフリクション等は使用しないでください。

様式第14号（第22条関係）（第1面）

失業認定申告書

※ 帳票種別 11203

（必ず第2面の注意書きをよく読んでから記入してください。）

1 失業の認定を受けようとする期間中に、就職、就労又は内職・手伝いをしましたか。	ア	した	1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7
	イ	しな	28	29	30	31	28	29	30	31						
2 内職又は手伝いをして収入を得た人は、収入のあった日、その額（何日分）などを記入してください。	収入のあった日	月	日	収入額	円	何日分の収入か	日分									
	収入のあった日	月	日	収入額	円	何日分の収入か	日分									
	収入のあった日	月	日	収入額	円	何日分の収入か	日分									
3 失業の認定を受けようとする期間中に、求職活動をしましたか。																
(1)求職活動をどのような方法で行いましたか。																
求 職 活 動 の 方 法	活動日	利用した機関の名称	求 職 活 動 の 内 容													
(ア) 公共職業安定所又は地方運輸局による職業相談、職業紹介等																

（あてはまるものに○をつけ、必要なことがらを記入してください。）

認定期間とは

→前回の認定日から今回の認定日の前日までのこと。

初回認定日の方は失業保険の手続きをした日から今回の認定日の前日までのこと。

詳細は資格決定時にお渡しした「基本手当支給の流れ」をご確認下さい。

「イ」を選んだ方は、4 ページまでお進みください。

様式第14号（第22条関係）（第1面）

失業認定申告書

（必ず第2面の注意書きをよく読んでから記入してください。）

※ 帳票種別 11203

1 失業の認定を受けようとする期間中に、就職、就労又は内職・手伝いをしましたか。

ア した
就労又は就労をした日は○印、内職又は手伝いをした日は×印を右のカレンダーに記入してください。

イ しない

12月							1月						
1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14	8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21	15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28	22	23	24	25	26	27	28
29	30	31					29	30	31				

2 内職又は手伝いをして収入を得た人は、収入のあった日、その額（何日分か）などを記入してください。

収入のあった日	月	日	収入額	円	何日分の収入か	日分
収入のあった日	月	日	収入額	円	何日分の収入か	日分
収入のあった日	月	日	収入額	円	何日分の収入か	日分

3 失業の認定を受けようとする期間中に、求職活動をしましたか。

(1) 求職活動をどのような方法で行いましたか。

求職活動の方法	活動日	利用した機関の名称	求職活動の内容
(ア) 公共職業安定所又は地方運輸局による職業相談、職業紹介等			

認定期間中に4時間以上働いた日に○をつけてください。
4時間未満で働いた日は×をつけてください。

例)

様式第14号（第22条関係）（第1面）

失業認定申告書

（必ず第2面の注意書きをよく読んでから記入してください。）

※ 帳票種別 11203

1 失業の認定を受けようとする期間中に、就職、就労又は内職・手伝いをしましたか。

ア した
就労又は就労をした日は○印、内職又は手伝いをした日は×印を右のカレンダーに記入してください。

イ しない

12月							1月						
1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14	8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21	15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28	22	23	24	25	26	27	28
29	30	31					29	30	31				

2 内職又は手伝いをして収入を得た人は、収入のあった日、その額（何日分か）などを記入してください。

収入のあった日	月	日	収入額	円	何日分の収入か	日分
収入のあった日	月	日	収入額	円	何日分の収入か	日分
収入のあった日	月	日	収入額	円	何日分の収入か	日分

3 失業の認定を受けようとする期間中に、求職活動をしましたか。

(1) 求職活動をどのような方法で行いましたか。

求職活動の方法	活動日	利用した機関の名称	求職活動の内容
(ア) 公共職業安定所又は地方運輸局による職業相談、職業紹介等			

4時間以上働いた日が 12月22日・27日・31日 1月4日・10日
4時間未満で働いた日が 12月18日・24日 1月7日

4 時間未満の仕事に対する収入のみの申告になります。4 時間以上で仕事をした分は差し引いて申告してください。

1 失業の認定を受けようとする期間中に、就職、就労又は内職・手伝いをしましたか。	ア した 就職又は就労をした日は○印、内職又は手伝いをした日は×印を右のカレンダーに記入してください。 イ しない	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
		12 月														1 月																
2 内職又は手伝いをして収入を得た人は、収入のあった日、その額（何日分）などを記入してください。		収入のあった日	月	日	収入額	円	何日分の収入か	日分	収入のあった日	月	日	収入額	円	何日分の収入か	日分	収入のあった日	月	日	収入額	円	何日分の収入か	日分										
3 失業の認定を受けようとする期間中に、求職活動をしましたか。	(1) 求職活動をどのような方法で行いましたか。																															
		求職活動の方法	活動日	利用した機関の名称	求職活動の内容																											

4 時間未満で仕事をした場合に、収入があったタイミングの直後の認定日に申告をしていただきます。収入があった日とは給料日のことで、働いた日のことではありません。

今回の給与期間で、4 時間未満の仕事をした日数のみ申告してください。

例)

1 失業の認定を受けようとする期間中に、就職、就労又は内職・手伝いをしましたか。	ア した 就職又は就労をした日は○印、内職又は手伝いをした日は×印を右のカレンダーに記入してください。 イ しない	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
		12 月														1 月																
2 内職又は手伝いをして収入を得た人は、収入のあった日、その額（何日分）などを記入してください。		収入のあった日	1	10	日	収入額	6,000	円	何日分の収入か	2	日分	収入のあった日	月	日	収入額	円	何日分の収入か	日分	収入のあった日	月	日	収入額	円	何日分の収入か	日分							
3 失業の認定を受けようとする期間中に、求職活動をしましたか。	(1) 求職活動をどのような方法で行いましたか。																															
		求職活動の方法	活動日	利用した機関の名称	求職活動の内容																											

賃金月末締翌月 10 日払いの場合

4 時間以上働いた日が 12 月 22 日・27 日・31 日 1 月 4 日・10 日

4 時間未満で働いた日が 12 月 18 日・24 日 1 月 7 日

1 月 10 日に、12 月中に仕事をした分の収入が発生しますが、収入の申告は 12 月 18 日と 24 日の 2 日分のみ、1 月 7 日の収入は 2 月 10 日支払いになるので、次回認定日に申告することになります。

収入のあった日		月	日	収入額	円	何日分の収入か	日分
---------	--	---	---	-----	---	---------	----

3 失業の認定を受けようとする期間中に、求職活動をしましたか。

☒ ア 求職活動をした	(1) 求職活動をどのような方法で行いましたか。					
	求職活動の方法	活動日	利用した機関の名称	求職活動の内容		
	(ア) 公共職業安定所又は地方運輸局による職業相談、職業紹介等					
	(ウ) 派遣元事業主による派遣就業相談等					
	(エ) 公的機関等による職業相談、職業紹介等					
(2) (1)の求職活動以外で、事業所の求人に応募したことがある場合には、下欄に記載してください。						
	事業所名、部署	応募日	応募方法	職種	応募したきっかけ	応募の結果
	(電話番号)				(ア) 知人の紹介 (イ) 新聞広告 (ウ) 就職情報誌 (エ) インターネット (オ) その他	
	(電話番号)				(ア) 知人の紹介 (イ) 新聞広告 (ウ) 就職情報誌 (エ) インターネット (オ) その他	
☐ イ 求職活動をしなかった	(その理由を具体的に記載してください。)					

4 今、公共職業安定所又は労働局に求職活動の状況について報告した人は、☐ **ア 応じられる** ☐ **イに○印をした人は、すぐに応じられない理由を第2面の注意の8の中から選んで、**

認定日の前日までに求職活動を行っていない場合は、失業給付金を支給できません。
ただし、残りの給付日数が 7 日未満の場合は、求職活動がなくても支給ができます。
その場合は、理由の欄に「残日数 7 日未満のため」と記入してください。

ハローワークを利用した場合は(ア)に○をつけて、相談等を行った日を記入してください。

※印分を記入。

3 失業の認定を受けようとする期間中に、求職活動をしましたか。

注意：同日の活動は、1回の実績となります。認定を受けた事は、活動実績にはなりません。

(1) 求職活動をどのような方法で行いましたか。

求職活動の方法 活動日 利用した機関の名称 求職活動の内容

(ア) 公共職業安定所又は地方運輸局による職業相談、職業紹介等 12/17 ハローワーク(犬山(江南)) 1.職業相談 2.セミナー 3.初回講習 4.紹介(会社名:) 結果(連絡待ち 結果待ち 採用 不採用 辞退)

(イ) 職業紹介事業者による職業相談、職業紹介等 12/18 ハローワーク(犬山(江南)) 1.職業相談 2.セミナー 3.初回講習 4.紹介(会社名:) 結果(連絡待ち 結果待ち 採用 不採用 辞退)

(ウ) 派遣元事業主による派遣就業相談等

(エ) 公的機関等による職業相談、職業紹介等

(2) (1)の求職活動以外で、事業所の求人に応募したことがありますか。

事業所名、部署 応募日 応募方法 職種 応募したきっかけ 応募の結果

担当者 (電話番号) インターネット (ア) 知人の紹介 (イ) 新聞広告 (ウ) 就職情報誌 (エ) インターネット (オ) その他 結果待ち 辞退 正受給

インターネット・新聞・求人誌の閲覧のみでは、活動実績になりません。

活動が認定日の前日までに、2回以上ない場合は、失業給付金は

就職または事業を開始することが決

正しく申告

(イ)～(エ)について

利用した機関の名称に○をつけてください。

当所と江南市地域職業相談室を利用した例を載せています。

※印分を記入。給与明細必要。

3 失業の認定を受けようとする期間中に、求職活動をしましたか。

注意：同日の活動は、1回の実績となります。認定を受けた事は、活動実績にはなりません。

(1) 求職活動をどのような方法で行いましたか。

求職活動の方法 活動日 利用した機関の名称 求職活動の内容

(イ) 職業紹介事業者による職業相談、職業紹介等 12/18 ハローワーク(犬山(江南)) 1.職業相談 2.セミナー 3.初回講習 4.紹介(会社名:) 結果(連絡待ち 結果待ち 採用 不採用 辞退)

(ウ) 派遣元事業主による派遣就業相談等

(エ) 公的機関等による職業相談、職業紹介等

(2) (1)の求職活動以外で、事業所の求人に応募したことがありますか。

事業所名、部署 応募日 応募方法 職種 応募したきっかけ 応募の結果

担当者 (電話番号) 電話 訪問 履歴書送付 インターネット (ア) 知人の紹介 (イ) 新聞広告 (ウ) 就職情報誌 (エ) インターネット (オ) その他 結果待ち 辞退 正受給

職業相談を行った場合は、「1.職業相談」に○をつけてください。

職業紹介を受けた場合は、「4.紹介」に○をつけて、紹介を受けた会社名と状況を記入してください。

活動が認定日の前日までに、2回以上ない場合は、失業給付金は

就職または事業を開始することが決

正しく申告

ご自身で求人に応募した場合は、会社名、(可能であれば) 担当者名、電話番号を記入してください。

たは事業を開始することが決まった時は、採用証

申告されないと不正受

区分され

活動が認定日の前日までに、2回以上ない場合は、失業給付金は支給されません。

ア 求職活動をした

(エ) 公的機関等による職業相談、職業紹介等

(2)(1)の求職活動で、事業所の求人に応募したことがある場合には、下欄に記載してください。

事業所名、部署	応募日	応募方法	職種	応募したきっかけ	応募の結果
ハローワーク証券 担当者 ハロー 太郎 (電話番号 0X0-1234-5678)	1/6	電話 訪問 履歴書送付 インターネット	事務	(ア) 知人の紹介 (イ) 新聞広告 (ウ) 就職情報誌 (エ) インターネット (オ) その他	1月8日面接 採用 不採用 結果待ち 辞退
担当者 (電話番号)					

応募日、応募方法、職種、応募したきっかけ、応募の結果についても記入してください。

イ 求職活動をしなかった

(その理由を具体的に記載してください。)

4 今、公共職業安定所又は地方運輸局から自分

ア 応じられる

イに○印をした人は、すぐに応じられない理由を第2面の注意の8の中から選んで、その記号を○で囲んでください。

「ア 応じられる」に○をつけてください。

※時は、採用証明書を合わせて提出してください。

イ 求職活動を しなかった	(電話番号)	インターネット	(エ) インターネット (オ) その他	結果待ち	辞退
(その理由を具体的に記載してください。)					
4 今、公共職業安定所又は 地方運輸局から自分 に適した仕事を紹介さ れれば、すぐに応じら れますか。	ア 応じられる	イに○印をした人は、すぐに応じられない理由を第2面の注意の8の中から選んで、 その記号を○で囲んでください。			
	イ 応じられない	(ア)	(イ)	(ウ)	(エ) (オ)
5 就職もしくは自営 した人又はその予定 のある人が記入して ください。	ア 就職	(1) 公共職業安定所又は地方運輸局紹介 (2) 地方公共団体又は職業紹介事業者紹介 (3) 自己就職			
	イ 自営	(就職先事業所) 事業所名 () 所在地 (〒) 電話番号 ()			
雇用保険法施行規則第22条第1項の規定により上記のとおり申告します。 令和 年 月 日 (この申告書を提出する日)					
※公共 職業安 定所マ	1. 支給番号				

※時は、採用証明書を合わせて提出してください。

「イ 応じられない」場合は失業給付金を支給できません。ただし、翌日から就職する場合や、職業に就くことができず、受給期間の延長等を行う場合は、「イ 応じられない」に○をつけてください。
また、「イ 応じられない」場合は、第2面(裏面)の注意の8の中から選んで右の(ア)～(オ)の理由にも○をつけてください。

この申告書を提出する日を記入してください。原則、認定日となります。ただし、就職日の前日に来所する場合はその日になります。

※時は、採用証明書を合わせて提出してください。

イ 求職活動を しなかった	(電話番号)	インターネット	(エ) インターネット (オ) その他	結果待ち	辞退
(その理由を具体的に記載してください。)					
ない理由を第2面の注意の8の中から選んで、					
		(ウ)	(エ)	(オ)	
5 就職もしくは自営 した人又はその予定 のある人が記入して ください。	ア 就職	(1) 公共職業安定所又は地方運輸局紹介 (2) 地方公共団体又は職業紹介事業者紹介 (3) 自己就職			
	イ 自営	(就職先事業所) 事業所名 () 所在地 (〒) 電話番号 ()			
雇用保険法施行規則第22条第1項の規定により上記のとおり申告します。 令和 年 月 日 (この申告書を提出する日)					
公共職業安定所長 地方運輸局長 殿		受給資格者氏名 _____ 支給番号 ()			
※公共 職業安 定所マ	1. 支給番号	2. 未支給区分	(空欄 失業給付金 請求日)	3. 支給日	

※時は、採用証明書を合わせて提出してください。

氏名をフルネームで記入してください。
受給資格者証に記載のある支給番号を記入してください。

～記入後の申告書の例～

就労がない場合の記入後の申告書の例

様式第14号（第22条関係）（第1面） **失業認定申告書** 14時30分～14時50分

※ 申請理由 11293 収入の有無にかかわらず、働いたら必ず申告してください。

（必ず第2面の注意事項をよく読んでから記入してください。）

1 失業の認定を受けようとする期間中に、就職、就労又は再雇・手回しをしましたか。

ア ☒ した。就職又は就労をした日は○年○月○日、再雇又は手回しをした日は×年×月×日に記入してください。

イ ☐ しない。

2 内職又は手回しをし収入を得た人は、収入があった日、その額（何日分か）などを記入してください。

※ 印紙を記入。領収書必須。

収入があった日 月 日 収入額 円 何日分の収入か 日分

収入があった日 月 日 収入額 円 何日分の収入か 日分

収入があった日 月 日 収入額 円 何日分の収入か 日分

3 失業の認定を受けようとする期間中に、求職活動をしましたか。

注意：同じ日の活動は、1回の実績となります。認定を受けた事は、活動実績にはなりません。

(1) 求職活動をした方法と活動した機関の名称、求職活動の内容

求職活動の方法	活動日	利用した機関の名称	求職活動の内容
(ア) 公共職業安定所又は地方選機局による職業相談、職業紹介等	12月17日	1 労働センター（市） 2 ハローワーク（市）	1 職業相談 2 セミナー 3 初級講習 4 紹介（会社名） 結果（連絡待ち 結果待ち 採用 不採用 辞退）
(イ) 職業紹介事業者による職業相談、職業紹介等	12月18日	1 労働センター（市） 2 ハローワーク（市）	1 職業相談 2 セミナー 3 初級講習 4 紹介（会社名） 結果（連絡待ち 結果待ち 採用 不採用 辞退）
(ウ) 派遣元事業主による派遣就業相談等			
(エ) 公的機関等による職業相談、職業紹介等			

(2) (1)の求職活動以外で、事業所の求人に応募したことがある場合には、下欄に記載してください。

事業所名、部署	応募日	応募方法	職種	応募したきっかけ	応募の結果
担当者 <電話番号>		電話 訪問 履歴書送付 インターネット		(ア) 知人の紹介 (イ) 新聞広告 (ウ) 職業情報誌 (エ) インターネット (オ) その他	月 日面接 採用 不採用 結果待ち 辞退
担当者 <電話番号>		電話 訪問 履歴書送付 インターネット		(ア) 知人の紹介 (イ) 新聞広告 (ウ) 職業情報誌 (エ) インターネット (オ) その他	月 日面接 採用 不採用 結果待ち 辞退

イ 求職活動をしなかった

（その理由を具体的に記載してください。）

4 今、公共職業安定所又は地方選機局から自分自身に就労の機会が与えられたら、すぐに応じられますか。

ア ☒ 応じられる

イ ☐ 応じられない

（ア） （イ） （ウ） （エ） （オ）

5 就職もしくは自営した人又はその予定のある人が記入してください。

ア 就 職

イ 自 営

（1）公共職業安定所又は地方選機局から
（2）地方公共団体等に就職紹介事業委託
（3）自営開始

（就職元事業主）
事業所名（
所 在 地（
電話番号（

（自営開始）
事業所名（
所 在 地（
電話番号（

雇用保険法施行規則第22条第1項の規定により上記のとおり申告します。

令和●年▲月■日
（この申告書提出する日）

公共職業安定所
地方選機局長

受給資格者氏名 **犬山 太郎**
支給番号 **20-000000-0**

正しく申告されないと不正受給として処分される場合があります。

就労がある場合の記入後の申告書の例

様式第14号（第22条関係）（第1期）

失業認定申告書

14時30分～14時50分

※ 申請理由 11293 収入の有無にかかわらず、働いたら必ず申告してください。

（必ず裏面の注意事項をよく読んでから記入してください。）

1 失業の認定を受けようとする期間中に、就職、就労又は労働・手当をいたしましたか。

ア した。就職又は就労をした日は○印、内職又は手当をした日は×印を右の方レンダリに記入してください。

イ していない。

12月 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31

1月 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31

収入のあった日 1月 10日 収入額 6,000 円 何日分の収入か 2 日分

収入のあった日 月 日 収入額 円 何日分の収入か 日分

収入のあった日 月 日 収入額 円 何日分の収入か 日分

2 内職又は手当をし収入を得た人は、収入のあった日、その額（何日分）などを記入してください。

※ 印を記入、読み取り必須。

3 失業の認定を受けようとする期間中に、求職活動をしましたか。

（1）求職活動をどのような方法で行いましたか。

求職活動の方法 活動日 利用した機関の名称 求職活動の内容

（ア）公共職業安定所又は地方選考局による職業相談、職業紹介等 12月 17日 ○ 職業相談 2セミナー 3相談講習 4紹介（会社名） 結果（連絡待ち 結果待ち 採用 不採用 辞退）

（イ）職業紹介事業者による職業相談、職業紹介等 12月 18日 ○ 職業相談 2セミナー 3相談講習 4紹介（会社名） 結果（連絡待ち 結果待ち 採用 不採用 辞退）

（ウ）派遣元事業主による派遣就業相談等

（エ）公的機関等による職業相談、職業紹介等

（2）（1）の求職活動以外で、事業所の求人に応募したことがある場合には、下欄に記載してください。

応募の経路 応募日 応募方法 職種 応募したきっかけ 応募の結果

応募者 応募日 応募方法 職種 応募したきっかけ 応募の結果

（ア）求人紹介（イ）新聞広告（ウ）職業情報誌（エ）インターネット（オ）その他

（ア）求人紹介（イ）新聞広告（ウ）職業情報誌（エ）インターネット（オ）その他

イ 求職活動をしなかった

（その理由を具体的に記載してください。）

4 ア 応じらる。イに○印をまた人は、すぐに応じられない理由を裏面の注意事項の中から選んで、その記号を○で囲んでください。

イ 応じられない

（ア） （イ） （ウ） （エ） （オ）

5 就職もしくは自営した人又はその予定がある人が記入してください。

ア 就職 月 日より就職（予定）

イ 自営 月 日より自営開始（予定）

雇用保険法施行規則第22条第1項の規定により上記のとおり申告します。

令和○年○月○日

（この申告書を提出する日）

公共職業安定所長 地方選考局長

受給資格者氏名 犬山 太郎

支給番号 20-000000-0

正しく申告されないと不正受給として処分される場合があります。